

う え しょう 便り

令和 8 年 9 月 2 8 日

文責 校長 山本祥博

身につける3つの力「**やってみる心（挑戦）**」「**思いやりの心（協力）**」「**がんばりぬく力（自律）**」

子供たちを思う温かい心に感謝

日中はまだまだ暑く感じますが、朝のひんやりした空気、道端を彩る深紅の彼岸花の姿に少しずつ、少しずつ秋の訪れを感じます。シルバーウィークも終わり、先週の木曜日には運動会に向けた「結団式」を行いました。体育主任の白石教諭から運動会に向かう心構えについての話、今年度の運動会スローガン「限界突破」～最後までこれまで以上の力で挑戦し、みんなの笑顔があふれる運動会にしよう～の発表と続き、団長の早川桔平さん、皆越玲奈さんが決意の言葉を力強く述べてくれました。合言葉は「全力」。これから約1カ月で各学年のカラーがあふれる作品を職員とともにゼロから創り上げていきます。緊張、苦労、試練、さまざまな壁があるかもしれません。これも一人一人の成長のチャンスです。運動会への取組を通して、身につける3つの力「挑戦・協力・自律」の育成につなげていきたいと思ひます。



10月25日（日）、上小児童の心意気、成長した姿を期待してください。

地域の方々にたくさん支えていただいています

9月21日は敬老の日でした。「多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことが趣旨とされています。これからは「高齢化社会」を超えた「超高齢化社会」が進んでいきます。特に地方はそれが顕著であり、「少子化」「人口減少」も含めた大きな課題です。この現状を鑑み、先日、町の高齢福祉課と鐘ヶ丘ホームの方々に来校いただき、「認知症サポーター養成講座」を行いました。「認知症」は誰でも発症する可能性があります。家族として地域住民としてどのような心持ちでどんな言葉をかけ、接し方をすればよいか、子供たちは身近な人を頭に思い描きながらしっかり考えていました。

また、家庭科の授業では、婦人会の方々にミシンがけのサポートとして、手助けを求める子供たち一人一人に優しく、根気強く教えていただきました。授業の前には婦人会長の梅田さんと会員の木本さんが校長室に来られ、たくさんの足ふきマット、多目的布巾をいただきました。子供たちがつまずかないように、一枚一枚縫い目を工夫され、丁寧に作り上げて

いただいています。子供たちを思う地域の方々の温かい心に感謝で一杯です。大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



※学校HPにはカラーで掲載しています。どうぞご覧ください。